

## CS こひつじ科礼拝式次第（ペンテコステ）

2020年5月31日 午前9時30分

2020年度年間テーマ：「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「愛には恐れがない。完全な愛は恐れを締め出します。」

ヨハネの手紙 一 4章18節

### 5、かみさまは（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 使徒言行録2章1～13節

「五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。さて、エルサレムには天下のあらゆる国から帰って来た、信心深いユダヤ人が住んでいたが、この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あっけにとられてしまった。人々は驚き怪しんで言った。「話をしているこの人たちは、皆ガリラヤの人ではないか。どうしてわたしたちは、めいめいが生まれた故郷の言葉を聞くのだろうか。わたしたちの中には、バルティア、メディア、エラムからの者がおり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、フリギア、パンフィリア、エジプト、キレネに接するリビア地方などに住む者もいる。また、ローマから来て滞在中の者、ユダヤ人もいれば、ユダヤ教への改宗者もおり、クレタ、アラビアから来た者もいるのに、彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」人々は皆驚き、とまどい、「いったい、これはどういうことなのか」と互いに言った。しかし、「あの人たちは、新しいぶどう酒に酔っているのだ」と言って、あざける者もいた。」

おはなし 「神の偉大なわざが現れました」

佐藤紀子先生

教会学校のお友達、しばらく会えていませんが、元気になっていますか？

今日は、教会のお誕生日である「ペンテコステ」についてお話しします。皆さんの顔を見ながらお話ができなくて残念ですが、大切なお話ですから、しっかり聞いてね。

さて、イエス様は十字架にかかれ、復活されたのち、天に昇る前に、弟子たちに約束をなさいました。使徒言行録1章8節を声を出して読んでみましょう。「聖霊があなたがたにくだるとき、あなたがたは

力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地の果てまで証人となるであろう。」

イエス様のお約束はすべて実現します。この約束もそうです。イエス様が天に昇られて 50 日目に実現しました。使徒言行録 2 章 4 節を見てください。「一同は聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、いろいろの他国の言葉で語りだした。」とあります。イエス様のお約束の通りになりました。

聖霊が下ってきたという奇跡は、突然起こりました。聖霊は目で見ることにはできませんが、激しい風が吹いてきたような音が天から起こってきて、お弟子さんやたくさんの方のいた家いっばいに響き渡って示してくださいました。また口の中にある舌のようなものが、燃える炎のように分かれて現れ見えるようにしてくださいました。そしてこれが集まっていた一人一人の上にとどまったのです。

また弟子たちは、ほかの国のことばで話したのにみんな困らなくて相手のいう事がわかったのです。皆さんの周りにドイツ人やフランス人、中国人、アメリカ人がいて、突然自分の国の言葉でしゃべっているのにその話が分かってしまったら、びっくりしますよね。聖霊が下ってきたとき、そのような不思議なことが起こったと、聖書にきちんと書いてあります。これらは目で見ることにはできない聖霊を示す神様のしるしでした。

イエス様のお弟子さんたちのお家で突然、今まで聞いたこともないような大きな音がしたので、祭りに集まってきた多くの人たちはびっくりしてとんできました。そして弟子たちがいろいろな国の言葉で神様を賛美している様子を見ました。お酒を飲んで酔っ払っているのではないか？という人もいました。でもそれは違います。

弟子たちはそれぞれの国のことばで、神様の大きな働きを話していたのです。

「聖霊があなたがたにくるとき、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地の果てまで証人となるであろう。」とイエス様が天に昇られる前に約束された通り、聖霊が、弟子たちにこのような力を与えました。イエス様の恵み、イエス様の救い、イエス様の十字架と復活これらを大胆に力強く語る力をいただいたのです。

ペンテコステはイエス様の「聖霊があなたがたにくるとき、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地の果てまで証人となるであろう。」というお約束が実現し、弟子たちを力づけ地の果てまで伝道の技を行う力をあたえました。この聖霊は今も私たちに働いてイエス様を信じ神様を感謝する心を与えてくださるお働きを続けています。

弟子たちが世界に出かけて教会を建てていきました。まさにペンテコステは教会の誕生日なのです。

ペンテコステはイエス様のお約束の通り聖霊が天からおりてきて、私たちに信じる心を与え、力を受けていることを思い起こし感謝する大切な日です。

わたしたちも弟子が世界中にイエス様の証人となって伝道の技を成し遂げたように、聖霊の働きを祈り求めながらイエス様を語り続けていきましょう。

\* 小さな子どもさんには、話の内容など、年齢に合わせて噛み砕いてお話していただきますようお願い致します。

(けんきん) 再開後にまとめておささげください

105、12でしのなまえ (こどもさんびかをお用ください)